

小児科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 本邦小児例における血清クレアチニンおよび血清シスタチン C を用いた推算糸球体濾過量*の比較

*糸球体濾過量とは、腎臓の基本的な機能を示す値であり、その値を測定することにより腎不全への進行度を知ることができます。しかし、その実際の測定には複雑な検査を行わなくてはなりません。そのため、血液検査のクレアチニンもしくはシスタチンCの値を使用し推算します。本臨床研究は、その推算された糸球体濾過量を比較するための研究です。

[研究機関] 北海道大学病院小児科

[研究責任者] 岡本 孝之（小児科学分野・助教）

[研究の目的] 血清クレアチニンから推定される腎臓の機能と血清シスタチン C から推定される腎臓の機能の差を明らかにし、その差の原因を明らかにするため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

小児科腎臓外来を通院中の2歳から18歳までの患者さんで、平成25年4月1日から平成26年3月31日の間に血液検査にて血清クレアチニンと血清シスタチンCを測定した方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身長、体重、治療内容、血液検査、尿検査

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目
北海道大学病院小児科 担当医師 岡本 孝之
電話 011-706-5954 FAX 011-706-7898